

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	4-2-1		事業名	CO2削減普及推進事業(エコライフ定着関係事業)
担当	環境局環境都市推進部環境計画課 小林 TEL 211-2877			
全体計画				
事業内容	地球温暖化対策に関わる普及啓発等を行うため、以下の事業を「CO2削減普及推進事業」として実施する。		＜年度別の事業内容＞	
	<ul style="list-style-type: none"> ・さっぽろエコ市民運動 ・環境情報誌「えこぼろ」発行 ・さっぽろキャンドルナイト ・市民環境提案 ・エコドライブキャンペーン ・札幌市温暖化対策推進計画の進行管理 など 		左記事業を毎年度、計画的に実施する。	
事業内容	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	地球温暖化対策に関わる普及啓発等を行うため、以下の事業を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・さっぽろエコ市民運動 ・環境情報誌「えこぼろ」発行 ・さっぽろキャンドルナイト ・市民環境提案 ・エコドライブキャンペーン ・札幌市温暖化対策推進計画の進行管理 など 		地球温暖化対策に関わる普及啓発等を行うため、以下の事業を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・さっぽろエコ市民運動 ・環境情報誌「えこぼろ」発行 ・さっぽろキャンドルナイト ・エコドライブキャンペーン ・札幌市温暖化対策推進計画の進行管理 など 	
事業内容	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(決算)	
	○地球温暖化対策に関わる普及啓発等を行うため、以下の事業を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・さっぽろエコ市民運動 ・環境情報誌「えこぼろ」発行 ・さっぽろキャンドルナイト ・エコドライブキャンペーン ・札幌市温暖化対策推進計画の進行管理 など 		○地球温暖化対策に関わる普及啓発等を行うため、以下の事業を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・さっぽろエコ市民運動 ・環境情報誌「えこぼろ」発行 ・さっぽろキャンドルナイト ・エコドライブキャンペーン ・札幌市温暖化対策推進計画の進行管理 など 	
事業規模				
事業数				
等				

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	4-2-1		事業名	CO2削減普及推進事業(エコライフ定着関係事業)		
達成目標の状況						
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (実 績)	22年度末 (目 標)
エコライフレポートの集計に基づき試算されるCO2排出削減量	－	4,485t	18,077t	50,238t	59,208t	40,000t
【参考】エコライフレポートの集計に基づく植樹本数(換算)	－	11,193本	48,558本	140,851本	213,580本	100,000本 (累計)
【参考】エコライフレポートの集計に基づく植樹本数(実施済)	－	0本	20,216本	86,774本	154,433本	100,000本 (累計)
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)						
<p>■市民との連携、市民参加 キャンドルナイトの実施、環境情報誌「えこぼろ」の発行では、市民・市民団体との連携により事業を進めている。また、本市の地球温暖化対策に関する施策等の情報をホームページで公開するなど情報発信に努めている。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] 「さっぽろエコ市民運動」への寄付を本事業に充てている。 [人材協力] エコドライブ実践講習会を、企業等の協力によって実施している。 [情報協力] スーパーなどの協力で環境情報誌「えこぼろ」を配布している。 [その他の協力] エコドライブキャンペーンにおいて、企業等の所有地を借用している。</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり 「さっぽろエコ市民運動」においては、区役所主催の地域イベントや市内商業施設等において街頭啓発を行い、地域に根ざした普及活動を行っている。 また、市民・企業向けの各種講演会・講習会においてエコライフレポートを配布し、参加を呼びかけている。</p>						
評 価 (成 果)			課 題			
<p>○「さっぽろエコ市民運動」、「エコドライブキャンペーン」など、市民一人一人のエコ行動の実践を促すための事業を体系的に進めた。 また、エコライフレポートに基づき試算されるCO2排出削減量は、既に目標数値をクリアしており、本事業の成果は十分出ている。</p>			<p>○エコライフレポートを活用した取組等の成果はあったが、今後はエコ行動の実践や定着がさらに進むように普及啓発を続けていく必要がある。</p>			
今 後 の 事 業 の 予 定 ・ 方 向						
<p>○今後はCO2の「見える化」を図りながら、環境行動のより着実な実践・定着につながるよう、効果的な事業を展開していく。</p>						

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		4-2-1			事業名	CO2削減普及推進事業(エコライフ定着関係事業)				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	33,600	33,600	33,600	33,200	134,000				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	2,300	2,300	2,300	2,300	9,200				
	一般財源	31,300	31,300	31,300	30,900	124,800				
予算	事業費	33,600	35,573	28,532	21,599	119,304				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	10,149	10,149				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	2,300	4,300	2,000	1,280	9,880				
	一般財源	31,300	31,273	26,532	10,170	99,275				
実績	事業費	36,850	51,325	20,346	15,749	124,270				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	4,841	4,841				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	3,020	3,610	1,082	1,991	9,703				
	一般財源	33,830	47,715	19,264	8,917	109,726				
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)					92.7%			
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
《全体》										
[19年度] 計画事業の再見積りによる予算増額										
[20年度] 計画事業の再見積りによる予算増額										
[21年度] 経費節減や事業の効率化による予算減額										
[22年度] 経費節減や事業の効率化による予算減額										